

金時新品種「十育B84号」栽培試験（1年目）

1. 目的

帯広市地域における金時新品種「十育B84号」の品種特性や栽培適性について、検証及び普及啓発を図る。

2. 実施場所

帯広市川西町 帯広市農業技術センターほ場

3. 栽培方法

(1) 品 種 : 「十育B84号」 比較品種「かちどき」

(2) 面積および区制

1区面積32m² : 畦幅66cm×3畦×16m、反復無し

(3) 耕種等概要

土壌区分	土 性	前 作	栽植密度	栽培方法
沖積土	壤 土	緑 肥	66cm×20cm	露 地

※1株2粒播き

土改資材 (kg/10a)	施肥量(kg/10a)						防除回数	
	施肥時期	肥料名	窒素	燐酸	加里	苦土	病害	虫害
炭カル 80kg	基肥 5/28	豆用2号 100kg	4.5	21.0	10.0	4.5	3	3

4. 試験結果

(1) 生育概況

播種は1株2粒の手播きで行った。播種後の高温・少雨傾向により、出芽不揃いや欠株がみられたため、補植や追播を行った。6月中旬から低温や日照不足が続いて、生育はやや停滞したが、開花期は「十育B84号」が7月15日で、比較品種「かちどき」より4日早かった。開花後の高温により生育は回復し、成熟期は「十育B84号」が9月6日で、「かちどき」より2日早かった。莖長は「かちどき」よりやや低かったが、少し過繁茂傾向で、倒伏や折損が多く、菌核病の発生もやや多かった。倒伏程度は「かちどき」より少なかった。

(2) 収量調査

「十育B84号」の10a当たり子実重は333kgで「かちどき」とほぼ同等、百粒重は61.7gで「かちどき」よりやや小さかった。品質は、腐敗粒や未熟粒等の屑粒率は比較的少なく、品質は良かった。

参考：生育調査・収量調査等のデータ

① 生育及び作業ステージ

品 種	播種月日	出芽期	開花始	開花期	成熟期	収穫月日
十育B84号	5/28	6/9	7/12	7/15	9/6	9/12
比較：かちどき	5/28	6/10	7/16	7/19	9/8	9/12

② 生育及び収量調査

品 種	草丈 (cm)	莢数 (個/株)	倒伏 程度	子実重 (kg/10a)	百粒重 (g)	屑粒率 (%)
十育B84号	60.2	21.1	やや多	333	61.7	4.3
比較：かちどき	67.8	20.3	多	323	68.5	8.0

5. 考察

「十育B84号」は「かちどき」に比べ、成熟期がやや早く、収量性・品質も同等で、有望と判断される。

ただ、生育後半の過繁茂による倒伏や折損及び菌核病の多発生などがみられたので、今後、施肥量・施肥体系および栽植密度等の検討が必要と思われる。



6.14 干ばつにより出芽不良



7.3 追播・補植により株数確保



7.8 生育回復



7.25 生育がやや過繁茂



9.10 過繁茂のため折損や倒伏が多い